

第754回 東京定期演奏会

日本フィルハーモニー交響楽団

カーチュン・ウォンが いよいよ首席指揮者に就任! 最初の定期は 大作マーラー「交響曲第3番」。

メゾ・ソプラノ:
山下牧子

Mezzo Soprano:
YAMASHITA Makiko

女声合唱:
harmonia ensemble

Female Chorus: harmonia ensemble

児童合唱:
東京少年少女合唱隊

Children Chorus: The Little Singers of Tokyo

指揮:
カーチュン・ウォン
[首席指揮者]

Conductor: Kahchun WONG

©吉田タカユキ

マーラー:
交響曲第3番 二短調

Gustav MAHLER: Symphony No.3 in D-minor

サントリーホール
7:00p.m., Friday, 13th & 2:00p.m., Saturday,
14th October, 2023, at Suntory Hall

2023年

ライブ配信あり!

10月13日(金)

19:00 開演
(18:20 開場)

18:30~
「本日の聴きどころ(プレトーク)」

10月14日(土)

14:00 開演
(13:10 開場)

13:20~
「本日の聴きどころ(プレトーク)」

料金 (消費税込み) 好評発売中!

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P 合唱団席 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

*重いすてご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

託児サービス(事前申し込み制・有料。締切は公演の1週間前)

イベント託児@マザース [TEL] 0120-788-222

(平日10:00~17:00)

お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00)

eチケット♪[席を選んでお申込みできます] <https://eticket.japanphil.or.jp>

▶ チケットぴあ … <https://pia.jp/t/japanphil> Pコード:246-671

▶ e+【イープラス】 … <https://eplus.jp/>

▶ ローソンチケット … <https://l-tike.com> Lコード:34038

▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

主催 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

後援: シンガポール共和国大使館

協賛 鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

プレトークは
澤谷夏樹氏

金曜日 18:30 ~ / 土曜日 13:20 ~

ご自身のお席で
お聞きください

今シーズンより
金曜日も!!

ライブ配信は
Member's TVU Channel
で行います。 1,000円

<https://members.tvuch.com/>



カーチュン・ウォンがいよいよ首席指揮者に就任! 最初の定期は大作マーラー3番

2023年9月からいよいよカーチュン・ウォンが日本フィルの首席指揮者に就任します。定期演奏会においては、彼のライフワークであるマーラーやアジアに焦点を当てた独自のプログラムをお届けします。是非ともこれから始まるマエストロ・ウォンとの音楽の旅に皆様もお付き合い頂ければ幸いです。さて就任披露となる今回は、マーラー作品の中でも8番の次に大きな規模を誇る第3番の交響曲を取り上げます。マーラーの死生観や自然への憧憬、ノスタルジアなど様々な要素が詰め込まれた特異な作品です。既に交響曲第5番と4番で名演を残しているウォン&日本フィルのマーラーにご期待ください。メゾ・ソプラノに山下牧子、合唱にハルモニア・アンサンブルと東京少年少女合唱隊迎え、壮大なマーラーの音宇宙を再現いたします。



©吉田タカユキ

カーチュン・ウォン [首席客演指揮者] Kahchun WONG

今秋より、日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、及びドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者に就任となるシンガポール出身のカーチュン・ウォンは、2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝、その名を世界に知られることとなる。2022年8月までニュルンベルク交響楽団首席指揮者を務め、これまでに、ニューヨーク・フィルハーモニック、ロサンゼルス・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団を含む国内外の主要楽団との共演も果たす。

2016/2017年にロサンゼルス・フィルハーモニック ドゥダメル・フェローシップ・プログラムを拝命。また、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にてオーケストラ/オペラ指揮の音楽修士号を取得。

2019年、33歳という若さでシンガポールとドイツの文化交流並びにドイツ音楽文化の海外普及における献身的な取り組みと顕著な功績により、シンガポール出身の芸術家として初めてドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。

2021年12月の日本フィルハーモニー交響楽団定期公演で演奏された『マーラー 交響曲第5番』のライブ録音CDが日本コロムビアよりリリースされている。

2024年9月からイギリスのハレ管弦楽団の首席指揮者及びアーティスティックアドバイザーに就任する。



山下 牧子 [メゾ・ソプラノ]

広島大学教育学部を経て東京藝術大学大学院修了。二期会オペラスタジオ修了。オペラでは、二期会《椿姫》フローラ、《ジュリアス・シーザー》タイトルロール、《蝶々夫人》スズキ、《イドメネオ》イダマンテ、日生劇場50周年・読売日響50周年・二期会創立60周年記念《メデア》(日本初演)クレオサ、新国立劇場《カヴァレリア・ルスティカーナ》ローラ、《ヴォツェック》

マルグレート、《リゴレット》マッダレーナ、《蝶々夫人》スズキ等に出演する他、近年も新国立劇場《夜鳴きうぐいす》死神、《イオランタ》マルタ、《ニュルンベルクのマイスター・ジッター》マッダレーネ、《さまよえるオランダ人》マリー等を演じている。またコンサートでも堅実なテクニックに裏付けされた端正な歌唱は高く評価されており、主要オーケストラとのベートーヴェン「第九」、マーラー「復活」、ヘンデル「メサイア」や、ジョン・ウィリアムズ指揮ロッシニ「スターバト・マーテル」、A.バッティスターニ指揮ヴェルディ「レクイエム」等のソリストとしても活躍している。本年5月には日生劇場開館60周年記念《メデア》ネリスを演じ、絶賛を博した。二期会会員



harmonia ensemble

[女声合唱]

2009年4月に、高水準の合唱演奏の実現による日本の合唱文化の発展を目的として結成されたプロフェッショナルの室内合唱団。ルネサンスから現代音楽までの幅広い合唱音楽をレパートリーとし、日本の作曲家への委嘱活動も積極的に行っている。また、海外公演を積極的に行い、日本の合唱音楽を世界へ発信している。第40回トゥール国際合唱コンクール(仏)グランプリ及び聴衆賞、第10回世界合唱シンポジウムに日本を代表して招聘。主催公演の他、全国各地の合唱祭への招待、芸術鑑賞教室、音楽教材のCD録音、BS-TBS「日本名曲アルバム」、NHK Eテレ「ららら」クランシックへのTV出演など、多岐に亘り活動している。2014-2016年IFCM(国際合唱連合) Official Ambassador(親善大使)。



東京少年少女合唱隊

[児童合唱]

ヨーロッパの伝統音楽に基づく音楽教育を目的とする日本初の本格派合唱団として1951年設立。グレゴリオ聖歌から現代作品までレパートリーは幅広い。年2回の定期公演の他、1964年の訪米以来海外公演は33回を数える。国内外のオーケストラ、オペラ劇場との共演も多く、C.アバド指揮ベルリン・フィルをはじめR.ムーティ、F.ルイーゼとの共演では高い評価を得た。創立65周年プロジェクトではマカオとイタリアの各地で公演を実施。サン・ピエトロ大聖堂の新年ミサではフランシスコ・ローマ教皇のもとで全世界の聖歌隊と共に平和祈願を捧げた。2021年に創立70周年を迎え、連続演奏会「70周年記念コンサートシリーズ2021-2023」を実施。最終公演を今年7月サントリーホールにて開催

日本フィル コミュニケーション・ディレクター
マイケル・スペンサーによるマーラーを
もっと知りたい!という方のための音楽講座開催!
詳細はこちらでご確認ください



次回 第755回東京定期演奏会 サントリーホール

2023

11.3 (金) (祝) / 11.4 (土)

19:00開演

14:00開演

料金(消費税込み) 2023年6月23日(金)発売

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売

P 合唱団席 Ys(25歳以下) ¥1,500

プログラム

指揮: 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]
ソプラノ: 澤江 衣里 テノール: 高橋 淳
バリトン: 萩原 潤 合唱: 東京音楽大学
コダーイ: ガランタ舞曲
オルフ: 世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》



指揮:
小林 研一郎
[桂冠名誉指揮者]



ソプラノ:
澤江 衣里



テノール:
高橋 淳



バリトン:
萩原 潤

感染予防の
ご案内

